

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 見附市立南中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒954-0035
新潟県見附市名木野町714

E-mail : minami@mitsuke-ngt.ed.jp

Website : http://www.mitsuke-ngt.ed.jp/~minami/index.html

児童生徒数：男子 137名 女子 146名 合計 283名
 児童・生徒の年齢 12歳～15歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

① フラワーロードづくり

中学生と地域の連携を深め、よりよい環境をつくるために、フラワーロードづくりに取り組んだ。地域の方々に協力して頂き、花を植えるだけでなく、プランター作りから始めた。地域の象徴の一つとなり花が咲くフラワーロードを通して、生徒は気持ちよく登下校ができた。また、地域の環境づくりに貢献した。

② 「節水」「節電」などの環境学習

環境学習の1つとして地域のNPOの方から講師を招き「節水」「節電」について環境実験などを通して、体験的に学習した。

「節水」では泥水のろ過に取り組み、世界の国々の水の環境と関わって学習した。水の重要性を感じることができ、生活習慣の中での水の使い方について考えることができた。

「節電」では電化製品による電気の消費について調べ、日ごろの心がけで電気エネルギーを無駄遣いしない方法を考えた。

夏休みに家族と話し合いながらお風呂の水や洗い物の水の節約、待機電力を抑えたり、エアコンの温度設定を上げることなど家庭内実践を行った。

③ リサイクル活動の推進

生徒会が中心となり、年間を通してペットボトルキャップを回収したり、ダンボール回収を行ったりした。また、地域PTAと連携し校区内の全戸を対象として資源回収を行った。資源の再利用に関して意識を高めた。

またPTA行事で廃油石けんを作り、保護者と生徒が一緒になって環境について学んだ。

④ 身の回りの防災学習

3学年の総合学習の一環として防災学習に取り組んだ。地域の専門家から、サバイバルレスキューを実際に学んだり、生徒自身で地域を歩き危険な箇所を調べマップ化するなど実践的に防災について学んだりした。生活環境について普段とは違う視点で見ることで、自分たちの身を守るために必要なことを考えてまとめた。市の防災訓練にも全校の多くの生徒が参加するなど、生徒一人一人の防災意識が高まっている。

(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他(P T Aや地域と連携した環境学習や防災学習)